

# 本！こんにちは

—こどもと楽しい時間に—



南アルプス市立図書館マスコットキャラクター  
ライライ

## 南アルプス市

～図書館は心の遊園地～

# 図書館より

## ● はじめに

“本のひととき 赤ちゃんといっしょ”

あなたのひざに赤ちゃんのぬくもりを感じる時間は、ほんの少しの間…。

赤ちゃんが「ことば」を育むのは、家族のやさしい語りかけからはじまります。図書館では、はじめての絵本を手渡すことをお手伝いします。

どうぞ、赤ちゃんにたくさんの絵本を読んであげてください。家族と一緒に絵本を楽しむことは、赤ちゃんの心と言葉を育てます。その記憶は大人になってからも大事な宝物になるでしょう。

## ● おねがい

- ゆったりとした気分で、お子さまのリズムに合わせて読んであげましょう。
- 「本を読んで」といわれたら「いそがしいから、あとで」といわないで、ほんのひととき、忙しくても読んであげてください。抱きしめてあげるのと一緒です。
- 同じ本を何回も「読んで」といったら、それはきっとお気に入りの本が見つかったということです。何回でも読んであげてください。
- おやつの時間や寝る前に毎日読んであげると、絵本の楽しさが自然と身につきます。

このリストは参考です。お子さまの個性で好き嫌いがあります。リストにのっている本だけでなく、たくさんの本に出会って、お気に入りの本を見つけてください。

図書館には、たくさんの本が用意されています。その中から特別な1冊が見つかるようにお手伝いしますので、どうぞ職員に声をおかけください。お待ちしております。



「いいおかお」

松谷みよ子／ぶん  
瀬川康男／え

童心社 1967年

ふうちゃんがいいおかおをしていると、ねこやいぬやぞうさんがやってきて、みんなまねっこしていいおかおになります。おはなしの展開や、最後のビスケットの場面での言い回しがほのほのとしています。



「いないいないばあ」

松谷みよ子／ぶん  
瀬川康男／え

童心社 1967年

母と子の伝承あそび「いないいないばあ」を絵本化した作品です。ねこやくまちゃんが目に手をあてて「いないいない…」をすると、次のページに「ばあ」と描かれています。かわいらしい動物の絵とリズム感のある文がとても楽しいです。



「きゅっきゅっきゅっ」

林明子／さく

福音館書店 1986年

男の子がぬいぐるみの動物たちと一緒にスープを飲み始めると、ねずみさんがスープをこぼし、うさぎさんがこぼし…。男の子はそれを「きゅっきゅっきゅっ」といってあげます。そしてみんなが食べ終わると、今度は男の子の口のまわりに…。



「くつくつあるけ」

林明子／さく

福音館書店 1986年

外に出かける時に履くくつが大活躍します。はっきりとした色彩に「ぱたぱた」「とんとん」などの音がとてもリズムカルで、散歩に出かけるくつの表情を描いたテンポのよい絵本です。思わず歩くことが楽しくなるような気持ちにさせてくれます。



### 「おふろだ、おふろだ！」

わたなべしげお／ぶん  
おおともやすお／え

福音館書店 1986年

砂遊びをしてどろんこになっ  
たくまくんは、おとうさんと一  
緒におふろにはいります。背中  
をごしごし洗いこして、湯び  
ねの中で10まで数えたら、お  
ふろあがりの一杯は「あー、お  
いしい!」。くまくんとおとう  
さんになったつもりで、おふろ  
に入ってみましょう。



### 「いやだいやだ」

せなけいこ／さく・え

福音館書店 1969年

なんでもすぐにいやだいや  
だっていうルルちゃんは、みん  
なにいやだっていわれてしま  
います。色紙をちぎって作った絵  
が独特の雰囲気を出していま  
す。ルルちゃんをお子さんの名  
前に変えて読んでみてもおもしろ  
いでしょう。



### 「こちょこちょこちょ」

うちだりんたろう／さく  
ながのひでこ／さく

童心社 1996年

さっちゃんにはお友達がいっ  
ぱいいます。ゴリラ君もオバケ  
君もさっちゃんのごちょこちょ  
こちょに、身をよじて笑いこ  
ろげます。不思議なことにパス  
もビルも笑いこころげます。ヤマ  
アラシ君も「こちょこちょして  
よー」とやってきます。みんな  
こちょこちょが大好きです。



### 「ちいさなうさこちゃん」

ディック・ブルーナ／ぶん・え  
いしいももこ／やく

福音館書店 1964年

ふわふわさんとふわおくさ  
ん。天使のおつげで、かわい  
うさこちゃんの誕生です。動物  
たちが、おいわいのごあいさつ  
に訪れます。「おうまれになっ  
ておめでとう」しずかに喜びが  
あふれる絵本。ミッフィーシ  
リーズはじめの1冊です。



「おつきさまこんばんは」  
林明子／さく

福音館書店 1986年

とにかく、お月さまの顔が可愛らしく、お月さまがとっても身近に感じられます。きっと、みんな「おつきさまこんばんは」とあいさつしたくなります。子どもの成長とともに楽しめます。



「でてこいでてこい」  
はやしあきこ／さく

福音館書店 1998年

「だれか かくれているよ でてこい でてこい」「げこ、げこ、げこ」カエルが飛び出してきました。他にはどんな動物がかくれているのかな？赤ちゃんや小さな子が、色やかたちを楽しめ想像力もかきたててくれる1冊です。



「ねないこだれだ」  
せなけいこ／さく・え

福音館書店 1969年

あれあれ？まだねない子がここにも、そこにも…。夜おそくまでおきている子はおばけにされてしまうよ。ちょっとこわいけど大好きなおばけの出てくるお話です。



「ころころころ」  
元永定正／さく

福音館書店 1984年

いろいろな色の小さな玉が、ころころころところがっていきます。階段も赤い道もでこぼこ道もころころころと転がり、落ちて飛びはねます。シンプルな絵とお話からリズムと音が楽しめます。



「がたんごとながたんごとな」  
安西水丸／さく

福音館書店 1987年

くろい汽車が走っていくと、  
子どものすきな哺乳びん、コップ  
とスプーン、りんごとバナナ  
などがのりこんでいきます。終点  
は女の子の食卓です。みんなで  
一緒に食事をします。「がたん  
ごとな」のくりかえしが、リズム  
ミカルで楽しいです。



「おとうさんあそぼう」  
わたなべしげお／ぶん  
おおともやすお／え

福音館書店 1986年

くまくんとおとうさんがなか  
よくあそんでいます。「えっ  
ちらおっちら」「たかいたか  
い!」「するり」「はいしど  
う!」「べしゃっ」どんな遊  
びをしているのかな。そしてさ  
いごは…。くまくんとおとう  
さんが楽しく過ごしています。



「どうぶつのおやこ」  
藪内正幸／著

福音館書店 1966年

子どもの大好きなライオンや  
キリン、身近にいるイヌやネコ  
などを、やわらかな毛の手ざわ  
りや息づかいまでもが感じられ  
るほどに描いています。ことば  
が添えられていないので、自分  
でお話がつくれます。



「くっついた」  
三浦太郎／さく・え

こぐま社 2005年

リズムミカルなことばが心を  
くすぐり、ページをめくるのが  
楽しくなります。読めば読むほ  
ど、子どもとふれ合うことの  
大切さに改めて気づかれます。  
おかあさんだけではなく、おと  
うさんも登場し、親子みんなで  
楽しめる絵本です。



「おててがでたよ」  
林明子／さく

福音館書店 1986年

あたまや手足がシャツから順番にでてくる様子は、まるでいないいないばあをしているよう。体の名前を覚えながら、お着替えを楽しく学べる絵本です。赤いほっぺのブクブクした赤ちゃんの絵がとてかわいらしいです。



「お風呂でちゃびちゃび」  
松谷みよ子／ぶん  
岩崎ちひろ／え

童心社 1970年

シンプルなことばと、心温まるやさしい絵で描かれています。聞く側も読む側も、みんなが自然と微笑み、やさしい気持ちになれます。お風呂が嫌いな子どもにも、お風呂に入る楽しさを知ってもらえる1冊です。



「にんじん」  
せなけいこ／さく・え

福音館書店 1969年

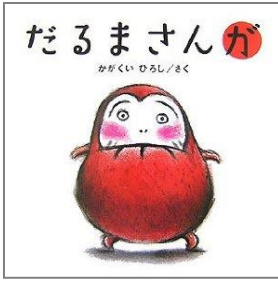
「にんじん すきなこ だあれ」と心地よいリズムで始まり、次々に登場する動物がにんじんを食べていきます。やさしいことばと短めの文章で、小さな子どもたちにも理解しやすく描かれています。にんじんが嫌いな子どもも、ついになんじんが食べたくなるはずです。



「もうおきるかな?」  
まつのまさこ／ぶん  
やぶうちまさゆき／え

福音館書店 1998年

すやすや…ねこの親子がねむっています。「もうおきるかな?」「あー、おきた!」きもちよさそうに、からだをのばしています。いぬの親子やくまの親子も、みんなすやすや。もうおきるかな?



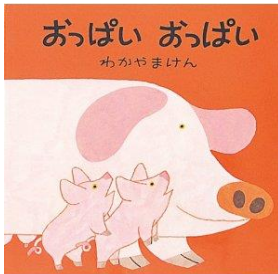
「だるまさんが」  
かがくいひろし／さく

ブロンズ新社 2008年  
ふっくらした、かわいいだる  
まさん。「どてっ」となったり、  
「びろーん」となったり、  
いろいろな表情をみせてくれます。  
ページをめくると…次はど  
んなだるまさんに出会えるで  
しょうか。



「ぴょーん」  
まつおか たつひで／さく・え

ポプラ社 2000年  
「かえるが…ぴょーん。」  
「こねこが…ぴょーん。」「い  
ぬが…びよよよーん」みんな  
元気よくジャンプ！読んでいる  
と、思わず一緒に「ぴょーん」  
と飛びはねたくなってしまふ絵  
本です。



「おっぱいおっぱい」  
わかやまけん／さく

童心社 1983年

いろいろな動物のあかちゃん  
がおかあさんのおっぱいをのん  
でいます。「おかあさんのおっ  
ぱい あったかいね。まるっこ  
いね。こっく こっく こっく  
おいしいね。」たくさんので  
おおきくなるよ。



「じゃあじゃあびりびり」  
まついのりこ／さく

偕成社 1983年

「じどうしゃ びーびーびー  
びー」「いぬ わんわんわんわ  
ん」「みず じゃあじゃあじゃ  
あ」「あかちゃん あーんあー  
んあーんあーん」次はどんな音  
が聞こえるかな？いろいろなも  
のの出す音が楽しい絵本です。





「きんぎょがにげた」  
五味太郎／さく

福音館書店 1982年

水そうからにげだしたきんぎょは、水玉模様やキャンディーやイチゴなど色々なものの中にまぎれこんでしまいます。最後にきんぎょがたどりついたのは？きんぎょがどこにかくれているのか、さがしながら読んでください。



「しろくまちゃんのほっとけーき」  
わかやまけん／著

こぐま社 1972年

しろくまちゃんがおかあさんと一緒にホットケーキを作ります。おいしく作れるかな？生地をフライパンに落とす「ぼたあん」という音や、「ぴちぴち」と焼ける音など、読んでいるうちにホットケーキが食べたくなくなります。



「たまごのあかちゃん」  
かんざわとしこ／ぶん  
やぎゅうげんいちろう／え

福音館書店 1993年

「たまごのなかで かくれんぼしてる あかちゃんは だあれ？」の問いかけに、たまごの中からつぎつぎと動物のあかちゃんが顔を出します。リズムカルな文とユーモラスな絵が楽しめます。



「はらぺこあおむし」  
エリック＝カール／さく・え  
もりひさし／やく

偕成社 1976年

ちっちゃなたまごから生まれたあおむしは、色々なものをたくさん食べてすくすく育ちます。おおきくて、ふとっちょになったあおむしは、やがて美しく変身して…。あざやかな色づかいが目をはびきます。



「わたしのワンピース」  
にしまきかやこ／著

こぐま社 1969年

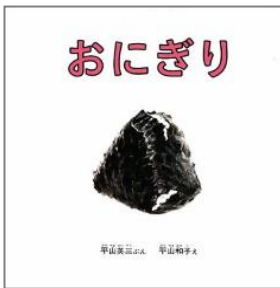
空からふわふわふってきた、まっしろなきれで作ったわたしのワンピースは、花もようになり、水玉もようになり、星のもようになり、小鳥のもようになると空を飛ぶことのできるのです。



「たべたのだあれ」  
五味太郎／さく

文化出版局 1977年

イチゴを食べたライオンはどのライオン？ソーセージを食べたトンボはどのトンボ？たくさんの中から食べたライオンやトンボを見つけます。「たべたのだあれ」の問いに、いろんなどうぶつが次から次へと登場します。



「おにぎり」  
平山英三／ぶん  
平山和子／え

福音館書店 1992年

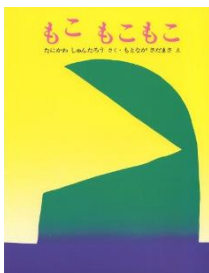
ごはんをたいてから、おにぎりができるまでを描いた絵本です。「いただきます」と言いたくなるおいしそうなおにぎり、できあがります。読みながら「ぎゅ ぎゅ」と、おにぎりを思わずにぎってしまいます。



「はけたよはけたよ」  
かんざわとしこ／ぶん  
にしまきかやこ／え

偕成社 1970年

たつくんはひとりでパンツをはけません。裸のまま外へとびだしたら動物たちに見られて、おしりにしっほがないと笑われました。うちに帰って、しりもちをついたままパンツをはいてみると、やっと上手にはけました。



「もこ もこもこ」  
たにかわしゅんたろう／さく  
もとながさだまさ／え  
文研出版 1977年

「シーン、もこもこ、によきによき」とふくれあがったものは、みるまに大きくなってパチンとはじけた…。詩人と異色の画家がおりなす、短いことばと色彩の美しさが調和し、自由な発想が生まれます。



「くだもの」  
平山和子／さく  
福音館書店 1981年

さくらんぼ、ぶどう、なし、りんごなど、いつも子どもたちが食べるくだものを、まるで実物かと思わせるほど鮮やかに描いてあります。思わず食べたくなくなってしまいます。



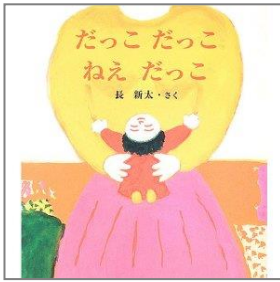
「ぐりとぐら」  
なかがわりえこ／著  
おおむらゆりこ／著  
福音館書店 1967年

野ねずみのぐりとぐらは、森で大きなたまごを見つけました。お料理をするのが大好きなぐりとぐらは、さっそく大きなカステラをつくりました。さて、残ったたまごのからで何をつくったのでしょうか。



「なにをたべてきたの?」  
岸田衿子／ぶん  
長野博一／え  
佼成出版社 1978年

「しろぶたくん そんなにいそいで どこへ いくの?」「ほくなにか たべに いくところ」しろぶたくんがりんごを食べると…あらふしぎ!?おなかがりんご色になっちゃった! どんどん色が増える楽しい絵本。



「だっこだっこねえだっこ」  
長新太／さく

ポプラ社 2005年

「ぶうぶう ぶうぶう ねえだっこ」「わんわん わんわん ねえだっこ」ねこのあかちゃんも、いぬのあかちゃんも、みんな、だっこがだいすき。ゆったりとしてあたたかいユーモラスな赤ちゃん絵本です。



「どうぶつのおかあさん」  
小森厚／ぶん 藪内正幸／え

福音館書店 1981年

どうぶつのおかあさんは、赤ちゃんをくわえたり、おなかにのせたり、鼻でおしたりと、いろんな方法で運んでいます。おかあさんと赤ちゃんが一緒にいる様子が、やさしく伝わってきます。



「おべんとう」  
小西英子／さく

福音館書店 2012年

あつあつミートボール、ふんわりたまごやき、じゅうじゅうウィンナー…。おいしそうなおかずを詰めて、おべんとうを作ります。どのおかずから食べようかな？一緒におべんとうを楽しめる絵本です。



「だれかしら」  
多田ヒロシ／著

文化出版局 1972年

お誕生日の日、とんとんとんとドアをノックする音がして、「おめでとう」とお友だちがお祝いにやってきます。「ドアをノックするお友だちは、だれかな？」と一緒に楽しく読める絵本です。

## 🌸もう少し大きくなったら🌸



### 「三びきのやぎのがらがらどん」

マーシャ・ブラウン／え 瀬田貞二／やく 福音館書店 1965年



### 「めのまどあけろ」

谷川俊太郎／ぶん 長新太／え 福音館書店 1984年



### 「もりのなか」

マリ－・ホール・エッツ／ぶん・え まさきるりこ／やく 福音館書店 1963年



### 「ぞうくんのさんぽ」

なかのひろたか／さく・え 福音館書店 1977年



### 「おばけのてんぷら」

せなけいこ／さく・え ポプラ社 1976年



### 「てぶくろ」

エフゲーニ・M・ラチョフ／え うちだりさこ／やく 福音館書店 1965年



### 「はじめてのおつかい」

筒井頼子／さく 林明子／え 福音館書店 1977年



### 「ねずみくんのチョコッキ」

なかえよしを／さく 上野紀子／え ポプラ社 1978年



### 「ちょっとだけ」

瀧村有子／さく 鈴木永子／え 福音館書店 2007年



### 「ちいさいおうち」

ばーじにあ・リー・ばーとん／ぶん・え いいしいももこ／やく 岩波書店 1965年



### 「とんことり」

筒井頼子／さく 林明子／え 福音館書店 1989年



### 「おおきなかぶ」

A. トルストイ／再話 内田莉莎子／やく 佐藤忠良／え 福音館書店 1966年



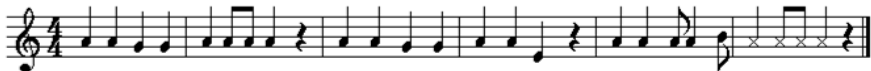
### 「どうぞのいす」

香山美子／さく 柿本幸造／え ひさかたチャイルド 1981年

## あかちゃんと楽しむわらべうた

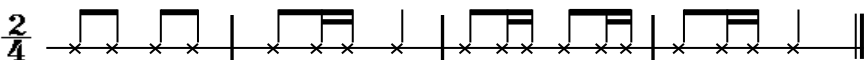
わらべうたは、昔から口伝えで歌い継がれてきたもので、自然なりズムの繰り返し、耳に心地良く響きます。赤ちゃんにむけてゆったりと、語りかけたり歌いかけたりしてあげてください。

### 「いっほんばしこちょこちょ」



いっほんばし こちょこちょ たたいて つねって かいだんのほって こちょこちょ

### 「ぎっこんばっこんよいしょぶね」



ぎっこん ばっこん よいしょぶね おきはなみがたかいぞ!

### 「ずくほんじょ」



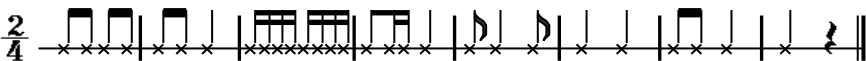
ずくほんじょ ずくほんじょ ずくきんかぶってでてこらさい

### 「ちゅっちゅっことまれ」



ちゅちゅ ことま れ とまらにゃ とんでけー!

### 「ちょちちょあわわ」



ちょちちょ あわわ かいぐりかいぐり とつとめ おつむ てんてん ひじとん とん

### 「もちっこやいて」



もちっこ やいて とくらきゅうして やいて しょうゆを つけて たべたら うまかるう

# おはなし会のご案内

市立図書館では、親子のふれあいを大切にしたおはなし会を開催しています。ご参加お待ちしております♪



## おはなし会 0. 1. 2.

乳幼児向けのおはなし会

「よみきかせ」「てぶくろにんぎょう」「わらべうた」などを行います。親子のぬくもりある時間をお過ごしください。

0、1、2歳のお子さんだけでなく、3歳以上のお子さんもぜひご参加ください。



## おはなし会

幼児から小学校中学年向けのおはなし会

「おはなし」「よみきかせ」「紙芝居」「パネルシアター」「エプロンシアター」などを行います。楽しい時間をお過ごしください。

お子さんだけでなく、ご家族の方もぜひご参加ください。



	おはなし会 0. 1. 2.				おはなし会
曜日	火	水	木	金	土
時間	10:30~				10:30~ 14:00~
第 週	中央	-	-	-	甲 西 中 央
第 週	八田	-	甲西	-	白 根 中 央 わかくさ
第 週	-	わかくさ	-	白根	八 田 中 央
第 週	八田	わかくさ	甲西	-	白 根 中 央
第 週	-	-	-	-	- 中 央

## 本！こんにちは

—こどもと楽しい時間—

改訂版

編集・発行者 南アルプス市立図書館

発行日 2013/3/15 第1版

2014/3/15 第2版

山梨県南アルプス市小笠原1060-1

電 話 055-280-3300 FAX 055-284-7101



## 南アルプス市立図書館

中央図書館

〒400-0306 南アルプス市小笠原1060-1  
TEL(055)280-3300 FAX(055)284-7101

中央図書館芦安分館

〒400-0241 南アルプス市芦安芦倉518  
TEL(055)282-7285

八田ふれあい図書館

〒400-0204 南アルプス市榎原800  
(055)285-5010 FAX(055)285-4912

白根桃源図書館

〒400-0222 南アルプス市飯野2806  
TEL(055)284-6010 FAX(055)282-3914

わかくさ図書館

〒400-0337 南アルプス市寺部725-1  
TEL(055)283-1501 FAX(055)283-8312

甲西図書館

〒400-0403 南アルプス市鮎沢1212  
TEL(055)282-7291 FAX(055)282-7296